

令和 7 (2025) 年度 学校経営計画

校訓

強い体に きれいな心

学校教育目標

「自ら考え 認め合い つながる子」
～みんな みなみの子～

めざす子ども像

- ◎主体的に活動する子ども
- 挑戦する子
- 感動できる子
- 挨拶のできる子
- 命を大切にし、いじめをしない、許さない子

めざす教師像

- ◎成長する教師
- 挑戦する教師
- 感動させる教師
- 子どもに寄り添う教師
- 授業改善に挑戦し続ける教師
- いじめゼロをめざす教師

めざす学校像

- ◎笑顔あふれる学校
- 挑戦する学校
- 感動があふれる学校
- 全ての子どもと職員がつながる学校
- いいとこみつけを大事にする学校
- いじめ・不登校に組織的に対応する

めざす地域像

- ◎学校と目標を共有する地域
- 子どもの挑戦を支える地域
- 家庭と連携を密に行う地域
- 教育力を発揮する地域
- 学校・家庭・地域総がかりでいじめを考える

重点目標

つながりの中で、自ら課題を見つけ、失敗を恐れず挑戦し、未来を切り拓くたくましい子の育成をめざす
インクルーシブ教育の理念のもと、すべてのみなみっ子が安心して楽しく学び合う学校を地域とともに創る

知 育

- ☆基礎基本の定着
- ☆自分の考えを持ち相手に伝え、相手の考えも聴き認め合いながら、主体的に学び合う授業を展開する
- ☆ノートの活用やペア活動で書く力・説明する力を育む
- ☆「興味をもたせる仕掛けや発問を工夫し実生活に密着した課題」を設定し学びに向かう力を育む
- ☆めあてがもてる、わくわくする授業づくりに努める
- ☆ICT 機器の有効活用を考える
- ☆読書活動の日常化をめざす
- ☆外国語学習の充実と日常化をめざす

徳 育

- ☆失敗をおそれず、目標に挑戦する子どもを育成する
- ☆「いいとこみつけ」で自己肯定感を向上させる
- ☆自ら考え、お互いに認め合う子を育む
- ☆「挨拶・スリッパ・歩き方・整理整頓」を徹底する
- ☆学校や学級での児童活動を活発にし、主体性を育む
- ☆道徳の授業を充実（自我関与力・多様を考える力）させる
- ☆子どもと共に人権感覚を磨く
- ☆自然体験、社会体験、勤労体験などの体験を通して、社会性やゆたかな心を培う
- ☆「しあわせみつけ」で感謝や生きがいを意識させる（キャリア教育の充実）

体 育

- ☆運動量を保障し、運動する楽しさを味わわせる授業づくりをめざす
- ☆体力の向上をめざす
- ☆体幹を鍛え、逆さ感覚・バランス感覚等、色々な動きを経験させ、自分の記録更新に挑戦する子どもを育成する。
- ☆睡眠を中心とする生活習慣の確立
- ☆ヒヤリハットを事故報告で共有し、お互いの安全意識を向上させる
- ☆「かもしれないみつけ」で危険予知能力を育成する
- ☆スマホ・ゲームや麻薬等、健康な暮らしを考えさせる

インクルーシブ教育の推進

信頼される学校

組織的な学年・学校経営

- 「報告連絡相談」の徹底
- 目標や情報を共有し、組織的に対応する
- 児童の聞き取りや保護者対応は複数で対応する
- 縦（幼・小・中）の連携、横（学校・家庭・地域・行政）の連携

開かれた学校

- 保護者との丁寧な連絡（連絡帳か電話か家庭訪問か）
- 来校者・地域の方への接遇
- 情報発信（学校・学年便り・ホームページ）
- 学校・家庭・地域で課題・目標を共有する

業務改善

◎教職員が心身ともに健康で教育活動に情熱とやりがいをもって働くことができる職場環境を整備する